

笑顔と元気あふれる住みよいまち田布施



THE TABUSE ASSEMBLY NEWS

議会だより

第144号

題字は岸信介先生書

2020年(令和2年)1月24日

発行/〒742-1592 山口県田布施町大字下田布施 田布施町議会 ☎ 0820(52)5800 FAX 0820(52)5970

編集/議会広報委員会 印刷/キッショウ株式会社 <http://www.town.tabuse.lg.jp/> E-mail: gikajimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp



令和2年 成人式

1月4日に西田布施公民館で挙行されました。新成人は151名(出席者109名)。
大きな夢と希望、大人の自覚を持って式に臨みました。

12月定例会	2P
委員会レポート	4P
一般質問(6人の議員が町政の課題を問いました)	5P
視察研修レポート	12P
議会だより143号を読んだ感想です	14P
リレー随筆	15P
発見! クイズたぶせ?	16P



▲携帯で簡単に議会の
ホームページに
アクセスできます

12月定例会

地域交流館 増改築等に 補正予算を追加



本会議 (12月10日)

令和元年12月定例会は12月10日から9日間の日程で開かれました。本定例会では、補正予算5件、条例6件、人事1件、陳情1件合計13件を審議しました。また田布施町選挙管理委員及び同補充員の選挙も行いました。なお初日の本会議では、6人の議員が一般質問に登壇しました。

町長提出議案

予 算

令和元年度補正予算

一般会計

歳入歳出それぞれ1億2622万円増額し、予算総額61億7293万円とするものです。

〈主な歳入〉

国庫支出金

1348万円増

寄附金 1400万円増

繰入金 5500万円増

〈主な歳出〉

総務費 5484万円増

地域交流館増築工事

4000万円

民生費 4218万円増

【全員賛成】

特別会計

国民健康保険

【全員賛成】

下水道事業

【全員賛成】

介護保険

【全員賛成】

後期高齢者医療

【全員賛成】

条 例

田布施町議会議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

【賛成多数】

町長等の給与に関する条例の一部改正

【賛成多数】

田布施町職員の給与に関する条例の一部改正

【全員賛成】

田布施町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

【全員賛成】

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法

律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

田布施町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

支援員不足により、経過措置を延長するものです。

【全員賛成】

人 事

監査委員の任命

常見京平氏（矢蔵）の任期満了（令和元年12月19日）に伴い引続き同氏を任命することに同意するものです。

【全員賛成】



あなたの要望は こうなりました

陳 情

○「国営圃場整備事業に伴う町道粟島線の崩落防止策について

（提出者）川西自治会長 橋坂正己外3名【不採択】

新年のあいさつ

東京オリンピック開催

明けましておめでとうございませう。町民の皆様にご挨拶申し上げます。昨年を振り返ると、地球温暖化の影響が各地で気候変動が起きました。特に東日本では台風の強



副議長 西本 篤史

風被害や想定を上回る豪雨による堤防決壊や浸水被害が起きました。町からも職員が応援派遣されたと聞いております。町内でも備えをしたいものです。また、今年はいよいよ東京オリンピックが開催されます。選手の方々の活躍を期待し応援しましょう。最後に、町民の皆様方のご多幸をお祈り申し上げます。

心地よく暮らせる故郷を



議長 瀬石 公夫

新年明けましておめでとうございます。健やかに新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げますとともに、日頃から議会活動に、温かいご理解とご協力を賜り

厚くお礼申し上げます。今年は「東京オリンピック・パラリンピック」開催の年です。2025年には「万博」が大阪で開催されます。盛り上がる行事で、これから夢と希望が膨らみます。さらに、町民の皆様一人ひとりが心地よく、幸せで豊かに暮らせる田布施町の実現を目指します。新しい年が皆様にとって素晴らしい年となりますよう祈念申し上げます。

臨時会



臨時会 (10月25日)

町選挙管理委員及び同補充員の選挙

当選者は次のとおりです。

(委員)

岩本 宏司 (大波野上)
平永 芳子 (宿井)
宗貞 京子 (竹重)
曾野部 敦 (鳥越)

(補充員)

田中恵美子 (瀬戸)
藏敷 安英 (中郷)
井上 栄子 (長田)
鳥越 昭次 (八和田)

選挙管理委員とは

選挙権を持つていて、人格が高潔で政治及び選挙に関し公正な意見を有するものの中から議会の議員による選挙で選ばれる。補充員は、委員に欠員があつた場合、補充順位に従い補充される。

令和元年10月臨時会が10月25日に開かれました。専決処分1件、工事請負契約2件の合計3件の町長提出議案を審議しました。

専決処分

行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律に基づく個人番号の利用及び特定個人情報提供に関する条例の一部改正

【全員賛成】

契約

田布施町立小学校4校空調設備設置工事(電気設備)

請負業者は城電気工業(株)で契約金額は5720万円。完成は今年度末。
田布施町立小学校4校空調設備設置工事(機械設備)
請負業者は(株)カミモトで契約金額は6380万円。完成は今年度末。
【全員賛成】

総務文教



総務文教委員会（12月16日）

総務文教委員会を12月16日に開き、令和元年度一般会計補正予算、条例5件を審査しました。

補正予算

令和元年度田布施町一般会計補正予算（第3号）歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ1億2,622万円を追加し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ61億7,293万円とする。

△歳入▽

○寄附金

Q 寄附金、ふるさと寄附金は何に使われるのか。

A 一般寄附金については町長一任。ふるさと寄附金については郷土館の展

示の充実や整備。

Q 30年度末の寄付金額はどれくらいだったか。

A 寄付金は9万円。ふるさと寄付金は155万4万円。

△歳出▽

○身体障害者福祉費

Q 社会参加促進事業について。1事業につき10万円が限度か。

A 何割というのではなく10万円が限度。

○社会福祉総務費

Q 葬祭等委託料、火葬場使用料について詳しく説明してほしい。

A 当初、昨年度までの実績から予算を計上したが、今年度、孤独死が1件発生。実際に業務を行うと、諸経費がかかり、次回このようなことが発生すると予算が不足するため補正する。

Q 遺品等の換金で充当できないのか。

A 遺品等は勝手に行政が処分できない。

【全員賛成】

条例

田布施町議員の議員報酬等に関する条例の一部改正

【賛成多数】

町長等の給与に関する条例の一部改正

【賛成多数】

田布施町職員の給与に関する条例の一部改正

【賛成多数】

田布施町会計年度任用職員の給与及び費用弁償に関する条例の制定

【全員賛成】

Q 会計年度任用職員の雇用期間は1年と思われるが、これからはどうなるのか。

A 継続的にも可能だが、これから条例を制定し、公募するので、状況を見ながら今後進めていく。

【全員賛成】

地方公務員法及び地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例の制定

【全員賛成】

経済厚生



経済厚生委員会（12月12日）

経済厚生委員会を12月12日に開き、令和元年度一般会計補正予算を予備審査、特別会計補正予算4件、条例1件、陳情1件を審査しました。

補正予算

一般会計（予算審議）

○公害対策費

Q 残土搬入頻度は。1回の汚染等検査料は。

A 週2回程度、1回につき1万3,200円。

○漁港費漁港機能保全工事

Q 麻里府港渡船場棧橋工事をするのか。

A 棧橋を作ると同時に周辺を修繕、整備する。

○身体障害者福祉費

Q 社会参加促進事業補助費限度額が低い。改善できないか。

A 検討する。

【全員賛成】

【全員賛成】

特別会計

国民健康保険

【全員賛成】

【全員賛成】

下水道事業

Q 本町南地区で進められている雨水工事の範囲と完成時期は。

A 旧熊南総合事務組合の跡地から田布施農工高辺りまでつながる。数十年掛かる。

【全員賛成】

介護保険

Q 介護保険サービス利用者数は。

A 認定者数は、30年度末で908名。

Q 次回の認定審査の時期はいつになるか。

A 状態により有効期限が異なり、半年から3年の間で審査する。

Q 認知症になった場合、認定見直しは。

A 状態が変わればいつでも変更申請を提出し、審査を受けることができる。

【全員賛成】

【全員賛成】

後期高齢者医療

【全員賛成】

【全員賛成】

条例

田布施町放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正

Q 放課後児童クラブ支援員、補助員の人数は

A 支援員24人、補助員16人が従事している。

【全員賛成】

【全員賛成】

陳情

国営圃場整備事業に伴う町道粟島線の崩落防止策について

【不採択】





12月定例会
一般質問

6人の議員が町政の課題を問う

防災
減災

洪水対策は

穴井 謙次

防災意識の向上に努める 東 町長



穴井 謙次 議員

Q 全国各地で河川の氾濫、堤防の決壊など洪水による大きな災害が発生した。町民の生命、財産、生活を守る備えは①洪水ハザードマップの見直し②田布施川の改修工事完成はいつか③堆積土砂の撤去等維持管理作業は④情報伝達手段は⑤避難訓練実施計画は。

A ①データ作成中、令和3年配布予定②未定、継続中③柳井県土木建築事務所に要望し県と町で毎年実施していく④防災無線・田布施メール配信サービス・テレホンサービス51・4011（防災無線の内容が確認出来る）の利用⑤河川氾濫を想定し来年「防災フェスタ」で実施する。



堆積土砂の撤去（丸尾川）

防災無線の放送内容が
電話で確認できます。
☎ 51-4011

まち・ひと・しごと創生総合戦略

子育て住環境の整備は

穴 井

支援整備を進める 町 長

Q 人口減少抑制に特化した若者の定住、子や孫が安心して住み続けられる良好な生活環境を確保するために①子育て住まいる支援・親元同居・近居応援事業成果は②町営住宅利用状況と若者の入居状況は③町営城南住宅建て替え進捗状況は④地元要望の反映は。

A ①4年間で124件の支援で一定の成果が表れている②入居率100%で若者世帯は約2割、現在応募者の半数以上は若者世代、需要が高い③地質調査を終え実設計中、今後詳細の詰めと建築確認等の事務手続きに入っていく④反映し地域と一体となつて進める。



建て替え予定の町営城南住宅

一般質問

一般質問は、町政全般について、町長など執行機関の考え方や方針を問いただすものです。ここでは紙面の都合上、質疑の中から内容の一部要旨を掲載しています。

多面的機能支払

交付金制度は

西本 篤史

浚渫は可能 負担金も必要

東 町長



西本 篤史 議員

Q 多面的機能支払交付金制度は農地維持支払交付金と資源向上支払交付金がある。

近年、大雨によりため池等に土砂が流れ込み、取水口が機能しない所もある。浚渫した場合多額の工費が見込まれるが、多面的機能支払いが、他に施策はあるか。地元負担金はあるのか。

A 多面的機能支払交付金の施設の長寿命化支援により、ため池の浚渫を行うことは可能。1件当たり200万円以上の工事は、広域協定で長寿命化整備計画を策定し、審査を受ける。他の施策はため池を一体的に改修、整備する場合に浚渫出来る。地元負担は事業費の2%。

子育て支援

取り組みは

西本

地域全体で応援

町長

スマホ・ケータイ

安全対策等は

西本

保護者に研修

東町長
尾崎教育長

Q 大阪の小学6年生がSNSで知り合った男性に栃木県まで連れて行かれた。町内の児

A 警察署が携帯電話会社と連携し、出前講座を実施した。保育園には、児童よりもその保護者にスマホのつきあい方に関する情報提供をしている。ゲーム依存症は「人権教育学習講座」においては子供のネット依存症等の問題を取り上げ、保護者には研修の機会をもつ。



中学校で行われた少年リーダーズサミット

Q 岡山県奈義町は少子化対策を進め合計特殊出生率「2.81」を達成した。移住対策、子育て支援が充実し、子育て世代の親が知り合い、地域情報を聞いたり、大人同士の語り合いをしたり安心感が出生率を上げている。

町も安心感のある施設を作るべきでは。

A 本町の合計特殊出生率は「1.48」。地域子育て支援センター、子育て世代包括支援

センターなどと、幅広い子育て世代に対する支援を行う。地域全体で子育てを応援する気運を高めていくことも重要。新年度に、若手職員から提案のあった新しい事業も取り入れたい。



子どもと大人が世代を越え育ちあう施設

ゆるキャラ

そろそろ作っては

河内 賀寿

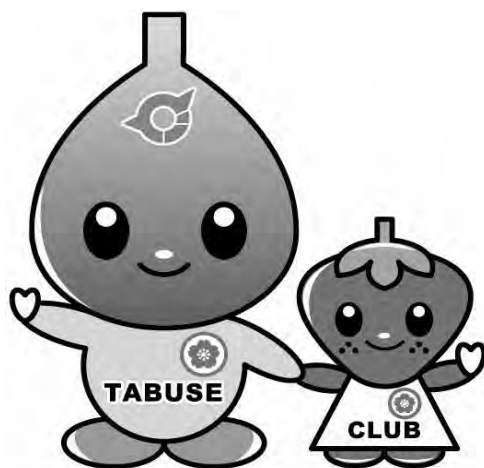
検討している

東 町長



河内 賀寿 議員

Q 以前、「ゆるキャラを作っては」という質問をしたが制作には至らなかった。その後の人気やメディア露出は安定しており、周辺自治体のゆるキャラ集合イベントは何度もあった。しかし本町は参加できていない。そろそろ、ゆるキャラを作ってはどうか。



たぶちゃん

らぶちゃん

たぶせのイメージキャラクター

A 平成30年に行われた「山口ゆめ花博」の成果を活かした「ゆめはな開花プロジェクト」の本町での取り組みでは、着ぐるみ作成の検討を行う予定と聞いている。

庁内ワーキング会議での、若手職員のアイデアは取り入れていきたいと思う。

スポーツセンターの夜間照明

老朽化の安全対策は

河内

予算化に向け進めている

町長



錆だらけの安定器（照明灯の裏側）

Q TAIKOスポーツセンターI田布施の夜間照明設備は、老朽化で箱型の「安定器」は錆だらけの物もあり、突然落下の危険があるかもしれないので安全対策をしてはというものであった。前回の質問から2年経過したが、予算化などどのような対応をされたか。

A TAIKOスポーツセンターI田布施のグラウンド夜間照明は、設置から29年経過している。昨年度の総点検では錆などがひどく、取替が必要との報告を受けている。国の施設整備助成事業なども検討しながら、予算化に向け進めている。

人事評価

全ての項目にゼロ評価はあり得るか

國本 悦郎

通常0点になることはない

東 町 長



國本 悦郎 議員

Q ①面談せず、全ての項目を0点評価した理由は。②面談なしに全ての項目に0点の評価を町長が確認印を押し、被評価者に写しを渡しているが、正当な評価か。③年度以降新たに採用された職員と課長には研修したか。④今後、人事評価マニュアルの改善は。

A ①発言を差し控える。②一部資料が提出されず、評価として成立せず。写しを本人に渡すべきではなかった。他にも面談なしの評価はあった。③人事評価マニュアルを渡しただけで、研修はせず。④面談を義務化し、双方向で評価する等改善したい。

人事評価制度は
町のホームページに掲載

教員の働き方改革

教員の時間外勤務の削減は

國 本

中学校では削減が進んでいる

尾崎教育長

Q ①勤怠管理システムと成績管理システム導入による負担軽減は。②夏休み中の休日のまとめ取りは。③総合型クラブの法人化は。④総合型クラブの先進地との連携は。⑤任期中に部活動から総合型クラブへ移行する足掛かりを。

A ①中学校では県平均より時間外勤務時間の削減が進む。②昨年度とほぼ変わらない。③困難が予想されるので関係者で協議を重ねたい。④先進地とは様々なハードルがあり連携には至っていない。⑤県教委等に対しても支援要望に努めているが、指導者の確保に苦慮。



田布施川の決壊、氾濫

堤防強化の働きかけを

松田規久夫

県へ要望する

東 町 長



松田 規久夫 議員

Q 水が堤防を越える「越水」が発生して堤防の外側が削られ、水量の増加による水圧で堤防決壊の可能性は大いにある。田布施川の水系は短くても、大潮、満潮、高潮の悪条件が重なれば堤防の越水は可能性が高い。越水対策の早期実施要望を山口県にしてみえないか。

A 八海から瀬戸地区まで護岸改修は、役場付近を除き、概ね改修済み。上流は河川改修を優先させ、土砂の浚渫も検討するとのこと。堤防の人家側の護岸の補強は、多額の費用が必要で、早期の実施は見込めない。河川改修事業の早期完成と越水破堤対策の要望はする。

急がれる防災対策

第2庁舎計画のその後は

松 田

検討していく 町 長



海拔約5mの川添橋付近

A 昭和43年建築で、町の施設のなかで最も古く、老朽化と耐震補強の必要性がある中央公民館を建て替える必要が

Q 大きな借金をして中央公民館を単に建て替え、第2庁舎とすることに疑問がある。使用頻度の低い3階を多目的に使用すれば、別棟の職員を本庁舎1階に集約できる。急がれるのは住民の安全・安心が確保でき、生活弱者に配慮した避難所と備蓄倉庫と思う。

る。計画案の9億円を超える事業費について意見があり、本庁舎の耐震補強・改修工事を優先し実施した。3階の多目的使用や防災備蓄計画も検討したい。



議場を多目的利用には

固定資産税

路線価導入は議論が必要

松 田

導入へ向け調査・検証中

町 長

Q 町はその他の宅地評価法のみを適用してきた。住宅地はあっても、どこに市街地があるのか。従来からやってきた宅地の評価方法を、何で今更変えなければいけないのか。住民が納得できる明確な理由を示すとともに路線価導入（固定資産評価の変更）は議論が必要。

A 一部地域に市街地の形成が進んできたことから、近隣市町の状況や、不動産鑑定士の専門的見地からの意見を聞く。議会に説明し、広報等で周知する。令和3年度から新たな基準により、公正公平な評価と説明責任を果たしていく。導入へ向け調査・検証中。

中学校の設備運用

不動のエレベーターは

竹谷 和彦

今後前向きに検討

東 町長
尾崎教育長



竹谷 和彦 議員

Q 田布施中学校体育館に文化祭や町内の小中学校音楽発表会等で楽器などを体育館に搬入する際にエレベーターが使えたらよいのという声をよく聞く。コミスクで多くの方が学校を訪れる機会も増えている。今後の予定をお尋ねする。

改修を検討する必要がある。今後の小中学校の大規模改修事業の進捗状況も踏まえて総合的に検討していきたい。

A エレベーターを再稼働するには、現在のエレベーターはすでに製造中止となっており、部品調達も困難で新しく



休止状態のエレベーター

役場の内装

役場の内装工事は

竹 谷

検討する

町 長

Q 田布施町役場は先の耐震工事でエレベーターも完備され見違えるような外観になった。しかし中身はさほど変わっておらず古い感じのままである。特にフロアの汚れが気になるが今後の改修計画を検討はされているのか。

A 役場の内装工事については今回予算の関係上実施することとはできなかった。現在、庁舎の内装改修等の予定はないが、今までどおり床貼りの補

修については職員で工夫して実施していく。



庁舎1階フロア

婚活支援

町独自の支援は

竹 谷

考えていない

町 長

Q 全国的に出生率が低下し人口減少が大きな社会問題である。昭和の時代には結婚を斡旋する仲人さんがおられ、青年団主催のイベントが多数行われ若者たちの出会いの場が多かった。田布施町の婚活支援についてお尋ねする。独自の施策は行わないのか。

A 田布施町内の独身者を調査した数字はないが平成27年度の国勢調査の未婚者数は30歳代が約35.8%、40歳代が25.1%、50歳代が約12.8%。従来通り1市4町の婚活イベントに参加して行く。近年参加者も減り、本町としての独自施策の予定はない。

熊毛郡町議会議員合同 研修大会

10月30日に田布施町商工会館（サリジェ）にて熊毛郡町議会議員合同研修大会が行われました。

研修内容は「山口県の環境施策について」地球温暖化対策として「山口県環境生活部 環境政策課 調整監の大嶋裕司氏でした。

再配達によるトラックからのCO₂削減の取組みとして、「再配達を減らす！プロジェクト」を行っているとの説明がありまし



合同研修会（サリジェ）



た。これは荷物の再配達を減らすために、宅配ボックスなど多様な荷物の受取方法を利用して、再配達を減らし、トラックから排出されるCO₂の削減を図るものです。スーパーなどに宅配ボックスを設置し利活用の促進を進めているとのことでした。

県議長会議会広報研修会

11月8日上関文化センターで開催された山口県町議会議長会主催の町議会広報研修会に出席しました。事前に周防大島和木、上関、平生、田布施町より提出された質問

項目について、2つの分科会に分かれて情報交換を行いました。町民のための開かれた広報誌づくりのために大変有意義な研修会でした。



県議長会広報研修会（上関文化センター）



熊毛郡議会広報連絡 協議会研修会

11月20日に熊毛郡議会広報連絡協議会の視察があり、上関町、平生町と田布施町の議会広報委員が、広島県世羅町へ視察研修しました。

世羅町議会だよりは、全体的に読みやすく、構成も本町と同じ6段な

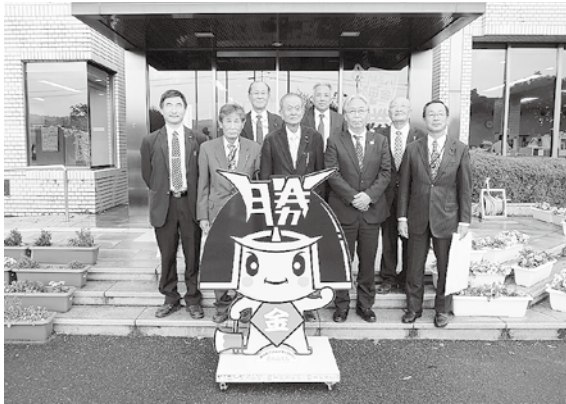
ら、字の大きさはやや大きめで、今後の編集の上で大変参考になりました。本町の今号でも、試験的に一般質問のページを5段に構成し、字の大きさを大きくしてみました。町民の皆様、いかがでしょうか。



郡広報連絡協議会（世羅町）

経済厚生

11月11・12日に
岡山県勝央町・奈義町を視察しました。



勝央町 (11月11日)

勝央町では太陽光発電施設の設置について研修しました。次々と設置される太陽光発電について、勝央町では安全性の確保や環境保全など町民の不安解消のため条例を制定し管理されています。また1000㎡以上のものについて届出を要する取決めを実施しています。

奈義町では子育て支援の取組みについて伺いました。「子育て応援宣言のまち」として、奈義町は平成26年には合計特殊出生率2.81※を達成し、全国トップとなりました。子育て支援事業の内容は出産お祝金、不妊治療助成等々、様々なアイデアを振り絞って実行されています。特に「なぎチャイルドホーム」は、大人と子供が世代を超えて、誰でも利用できる場所で、子育ての悩みなどが相談できたり地域の情報が集まる場所です。このような施設を当町にも設置したいと強く思いました。今回の調査を踏まえて、よりよい施策実行の一助にしていきたいです。

(※一人の女性が15～49歳に産む子供の平均数。
田布施町は1.48)



子ども子育て施設・奈義チャイルドホーム
(11月12日)

総務文教

10月23・24日に
熊本県南小国町・菊陽町を視察しました。



菊陽町 (10月24日)

南小国町では議会場と多目的ホール兼用利用について研修し、議事堂を多目的に利用することに至った経緯や活用法、施設建設費や、改善点を質問しました。

地元で産出される杉材を使用。音響設備を備えた施設とし、議場とホールの併用で机、椅子などは可動式で、200名程度の収容が可能とのことでした。使用料は小中高、保育園は無料で、その他は有料。庁舎新築事業費は12億円で、多目的利用の部分のみ国から補助金を充当。改善点として、幅広い年齢層での利用や災害時の避難所として活用されることです。

菊陽町では地域防災の取組みについて研修し、防災拠点、防災備品、地域防災組織について伺い、また建設中の防災広場を見学しました。

菊陽町は熊本地震で震度6弱が発生したのを教訓に、防災対策の強化として、防災広場(仮称)を新たな防災拠点として、完成後は屋内外の避難スペースの拡充、受援体制の強化が可能となります。備蓄倉庫は物資の搬入が容易なように床が60cm高くなっています。建物の近くには多数のマンホールトイレが設置され、新たな井戸ポンプも掘られ地下水は災害時のトイレの処理水や断水時の飲料水の確保に使用されるということです。



議事堂が多目的ホールとして利用できる南小国町
(10月23日)

視察研修で来町

岐阜県飛騨市

10月30日に岐阜県飛騨市議会の3名の議員が来町されました。

飛騨市は2004年に3町、2村で合併し飛騨市となりました。発足当時の人口は3万人。現在は2万3千人にまで減少。人口減少が市の抱える大きな問題となっているとのことでした。



研修中の飛騨市議会のみなさん

和木町広報委員会

研修内容は「田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みについて、町の担当者から説明を受け、積極的に質問され、理解を深めておられました。

研修内容は「田布施町まち・ひと・しごと創生総合戦略」の取り組みについて、町の担当者から説明を受け、積極的に質問され、理解を深めておられました。



高橋館長の説明を聞く和木町広報委員のみなさん

11月8日に和木町議会の8名の議員と事務局2名で来町されました。

郷土館にて高橋館長に田布施の歴史や史跡、岸佐藤元総理大臣について説明を受けられました。昔の生活で使われていた民具に触れられ懐かしがられることもありました。

また、町内の古墳を紹介するコーナーでは出土した勾玉や皿などを熱心に鑑賞されました。

みなさん館長の詳しい説明に熱心に耳を傾けられ、積極的に質問されました。

議事堂見学

山口県立田布施総合支援学校

12月20日に山口県立田布施総合支援学校高等部1年生の皆さんが議事堂を見学されました。

初めて議事堂に入り、みなさん緊張されたようでした。

議長席や議員席に座りみなさん記念撮影や、熱心に質問されていました。こういった議事堂見学を通じて少しでも町議会を身近に感じていただければと思います。

議長席や議員席に座りみなさん記念撮影や、熱心に質問されていました。こういった議事堂見学を通じて少しでも町議会を身近に感じていただければと思います。



議事堂内を見学

議会だより

143号を読んでの感想です

◆お礼◆
議会広報広聴モニターの皆様にはご多忙な中にもかかわらず、毎号貴重なご意見やご感想をいただき厚くお礼申し上げます。

わかりやすい記事を

宗貞 まどか

議会だよりをじっくり読んだのは今回が初めてかもしれない。町政に無関心なわけで、チョイと反省した。が、田布施町民として例外ではないだろう。その視点で感想を書いてみる。

一読して意味がわかる記事も多いが、よくわからないところもある。

たとえば条例の一部改正・制定7件と反対討論の記事、それから固定資産税の比率割合に関する質疑応答の記事。

どうも話が見えないのは、背景の基礎知識が私にないためらしい。そんな町民のために、背景を簡単に説明していただけると嬉しい。

そして税の記事は、枠内に比率割合の説明はあるが、ただ資料が示されているだけでポイントがはつきりせず、質疑内容との関連も不明瞭。

素人でも「なるほど」と意味がすぐわかるような構成と文章だと、読む意欲が高まると思う。

公正な税制とは

小関 愿

前回と今回の議会だよりと、6月から9月の間、6回も中国新聞に固定資産の問題が詳細に報道されていた。

また9月の広報によれば課税誤りの謝罪があり、事案の処理として、資産課税調査室の設置での作業は当然だが、今回の案件が発覚してから1年も報告せずにいたことは、本当に納税者目線の業務かな?と感じます。

謝罪、減給、訓告の処分で本来の公正、公平の課税であるべき信頼を取り戻せるのか。

一番重要なのは、今回のような案件に対しての再発防止策であり、要因を分析した上で、長年の慣例、慣習の不備や疑問点を是正、修正の進言が誰でもできる職場環境を望みます。

我々納税者は信頼の上、正当な課税評価されたものとして、納税義務を果たしていることを忘れずに願いたいものです。

今を変え未来のために

佐々木 悦正

元氣溢れる「秋季大運動会」は、将来ある小学生が見事な成果を発表しています。集団演技は、個の力を認め支え、助け合う一体感が大切です。

ラグビーワールドカップ日本大会の勇者「桜の戦士」と重なる感動場面です。議会だより今回号の特徴は、「決算報告」と質疑の紙面です。4頁歳入の説明をポイント書きにし、分かり易くしたほうが良いと感じました。

5頁のおもな質疑の「Q&A」記号は簡略せず「質問」「答」の表示が読者に理解されやすいと感じました。答弁者の「検討したい」「周知していく」の言葉は曖昧さを読者に与えると思います。ずばり「課題」を明示して欲しいです。

終わりに、少子化世代の未来づくりに今を変え、行政も住民も「ON TEAM」一丸で、笑顔と元氣あふれる住みよいまち田布施町の未来づくりをしましょう。

改めて思う大切さ

三輪 道代

モニターをお受けする以前も、目を通していたはずの『議会だより』。

改めて手になると、「おもな質問」では、限られた紙面でQ&Aが簡潔にまとめられ、議会でのこれ程、多岐にわたる質疑がなされていたのかと再認識しました。

一つのピザを分け合う町財政の中、どのピースを先に切り取るのか?

敬老会の会場、弁当問題は早速に対応可能か。未来の田布施町を見据え、ピースの大きさも、必要などころは十分なサイズでカットされるべきでしょう。

その為にも借地料や未済額等の問題は、しっかりと検討して人員確保の補助にしてほしいものです。

続く「議員の一般質問」では、各議員の注視している内容が分かります。

子どもに係わることの多い私としてはゲーム依存の問題は、十分検討して頂きたいテーマです。

田布施町の夢八訓

登村 和子

大きな声援が聞こえてくるかのような運動会の写真。城南は、小学校の運動会と地域体育大会と一緒にします。児童数も少なくなり、高齢化が進み、自治会長・体育役員が参加者募りに悪戦苦闘でしたが、子ども達の頑張る姿と声援に励まされました。

さて、「夢のある者には希望がある。希望のある者には目標がある。目標のある者は計画がある。計画がある者は行動がある。行動がある者は実績がある。実績がある者は反省がある。反省がある者は進歩がある。進歩がある者は夢がある。」これは流通評論家の故吉田貞雄さんの詩の冒頭のフレーズで、「夢八訓」といいます。

高齢者が安心して住める町、若年者にとって魅力ある町にするため課題は尽きることなくありますが、夢に向かって八訓をループしながら成長していきたいものです。

還暦間近の回想録



竹谷 和彦

高校入学時にギターを手に入れ16歳でバンドを組んだ。以来43年間ずっと音楽の虜だ！
空前のバンドブームの1980年代、私は広島市内でギター講師をしていて村下孝蔵さんとも顔なじみだった。その関係で広島郵便貯金ホールで開催されたコンテスト

でデビュー前の吉川晃司さんの審査員をしたことも。
時は流れ、現在は、地元「田布施」でウクレレやギター教室をやっている。来年から活動拠点の準備も進行中で今後の展開が楽しみである。
長年積み上げてきた知識やスキルを最大限に発揮していきたい。

議員リレー随筆

こてえ 鐔 絵



木本 睦博

以前、母と伊豆の長八美術館に行った。そこで見た鐔絵が我家にもあると知った。我家は曾祖父が130年前に建てたものだ。
母屋2階の袖卯建には「唐獅子牡丹」波兔」の鐔絵が描かれており床間には蜆が埋めこまれている「藤の花」等の鐔絵がある。

そこには無名の明治人の心や文化があり、また今になっても色や形が全く変わらず当時の左官技術の高さに驚かされる。
この家に住み、明治の昔にタイムスリップする暮らしもまた楽しからずや。

高川喜彦元議員が表彰



令和元年11月13日に東京のNHKホールで行われた、全国町村議会議長会創立70周年記念式典で長年の議員活動で功労のあった元町議会議員の高川喜彦さんが全国町村議会議長会創立70周年記念表彰を受賞されました。
おめでとございます。

議会を傍聴してみませんか

町議会は、定例会（3月・6月・9月・12月）と必要がある場合に開かれる臨時会があります。議会では、皆さんの生活に密着した重要な問題が審議されています。身近な町政を知るため、また、議員の活動や町議会の様子を知るためにも、議会を傍聴してみませんか。

※いずれも午前9時から
※正式には3月5日の議会運営委員会で決定されますので、ご確認ください。
◆議会を傍聴される方は傍聴規則により、傍聴席に携帯電話・スマートフォン等を持ち込むことはできません。

3月定例会の日程(予定)

10日	本会議（初日） （一般質問）
12日	予算審査特別委員会
16日	経済厚生委員会
18日	総務文教委員会
23日	本会議（最終日）

【問合せ先】

議会事務局
☎（52-5800）



この木なんの木？



発見! クイズ
たぶせ
?

応募方法

ハガキに①答え②郵便番号・住所・氏名・性別・年齢・電話番号をご記入のうえご応募ください。

●宛先

〒742-1592

山口県熊毛郡田布施町大字下田布施 3440-1
田布施町議会事務局 宛

●応募締め切り 令和2年2月28日

●Eメールからもご応募できます

gikaijimukyoku@town.tabuse.yamaguchi.jp

正解の中から抽選で1名様に千円分の図書カードをお送りします。なお、正解者の発表は本誌では控えさせていただきます。ご了承ください。

※多くのご応募をお待ちしています。

ヒント

①葉の裏に文字が書けます。

②町指定天然記念物で、竹尾の龍泉寺境内にあります。

前回の正解は

『アナグマ』でした。

ハクビシンと間違った方が多く正解者が少なかったです。

編集後記

令和元年今年の漢字「令」と決まった。

振り返れば相次ぐ台風や豪雨に見舞われ、多くの人命が失われ自然災害の恐ろしさを痛感した年でした。高齢化がどんどん進み、団塊世代に生まれた自分も物忘れや小さい字が読めなくなってきた。町民から「字が小さくて読みづらい」と意見があり、今回より一般質問の字を11ポより12ポに変更しました。

さらに段落を6段から5段に変更し、少しでも読者に読みやすい議会だよりを目指して広報委員も頑張っています。(清神)

新年あけまして

おめでとございます。

議会広報委員会

委員長 河内 賀寿

副委員長 竹谷 和彦

委員 谷村 善彦

清神 清

松田規久夫

穴井 謙次